

平成29年度教育行政方針

桐生市教育委員会

基 本 理 念

桐生市教育委員会は、高い知性、豊かな情操、優れた創造力を持ち、郷土を愛し、国際的視野のある、心身ともに健康で人間性豊かな市民の育成を目指します。

また、自らを律し、思いやりがあり、自然や環境を大切にする人づくりを進めるとともに、学校、家庭、地域社会相互の連携と協力を促進し、生涯学習社会づくりに努めます。

基 本 方 針

桐生市教育委員会は、桐生市教育大綱に基づいて、「桐生を好きな子供の育成と生涯学習の推進」を重点に、基本理念の具体的実現を目指し、次の基本方針に沿って諸施策の展開を図ります。

【教育環境の整備】

- 教育委員会の円滑な運営に努めます。
 - ・教育行政施策の企画及び情報収集の実施
 - ・教育委員会事務局全体との連携強化
 - ・他部局及び関係機関との連絡調整・連携の強化
- 学力向上を目指せる安全・安心な教育環境づくりに努めます。
 - ・学校（園）施設の改修等を行い児童、生徒の安全管理の徹底
 - ・教育用コンピュータ設備等を継続・更新し、時代のニーズに合わせた学力向上の促進
 - ・より利用しやすい奨学資金制度の充実

【生涯学習の推進】

- 生涯学習推進組織を支援し、市民主体の生涯学習を推進します。
 - ・「生涯学習桐生市民の会」とともに「自分さがし 出会いさがし ふるさと夢さがし」をキャッチフレーズに、生涯学習の推進方策の研究及び生涯学習推進委員等による活動の推進
- 学習活動情報の収集及び提供を行うとともに、生涯学習の普及・啓発に努めます。
 - ・ホームページや公民館報等により、講座や生涯学習の情報を提供
 - ・生涯学習桐生市民の会とともに、様々な学習活動や情報を発信し、自主的な生涯学習活動を推進
- 市民の学習活動を一層支援するため、行政による学びの仕組みを構築します。
 - ・全庁的に取り組んでいる「生き生き市役所出前講座」の一層の充実と円滑な運営

【学校教育の充実】

- 学校（園）経営の改善・充実に努めます。
 - a 特色ある学校（園）づくりの推進
 - ・新教育要領及び新学習指導要領の理解促進と趣旨等を踏まえた特色ある教育課程の計画・試行
 - ・市有施設等を活用した特色ある教育活動の推進
 - b 地域の信頼にこたえる学校（園）づくりの推進
 - ・園開放「遊びの会」などの幼児期の教育センターとしての役割の充実
 - ・安全・安心な学校（園）づくりに向けた安全指導の徹底と危機管理態勢の充実
 - ・保護者・地域への積極的な情報提供と連携強化
- 「確かな学力」の習得、健康の増進と体力の向上に努めます。
 - a 授業(保育)改善
 - ・幼児・児童・生徒の主体的な活動を促すための指導の充実
 - ・身につけさせたい資質・能力と伸ばしたい資質・能力を明確にした授業作り
 - ・小・中学校の系統性を踏まえた学習指導の充実
 - ・群馬大学理工学部との連携による特色ある教育活動の充実
 - b 日常指導の充実

- ・学習習慣の定着及び反復学習による基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ・授業の冒頭で目標を示す活動と目標に対応した振り返り活動の徹底
- ・桐生市「授業改善推進プラン」等の活用と少人数やTT指導による個に応じた指導の充実
- ・小学校における教科担当制の推進と教育活動支援員を活用したきめ細かな指導の充実
- c 学習基盤の確立
 - ・幼稚園・小学校の連携の推進
 - ・認め合い支え合い学び合える集団づくりと積極的な生徒指導の推進
 - ・学習課題を自力で解決できる児童生徒の育成
- d 指導と評価の一体化
 - ・テストや調査結果の分析・考察・有効活用
- 「豊かな心」の育成に努めます。
 - a 幼児期にふさわしい道徳性や規範意識の芽生えを培う指導の充実
 - b 幼児の豊かな感性を養うための生活体験や自然体験の充実
 - c 「特別の教科 道徳」（仮称）の趣旨及び内容の理解と道徳教育年間指導計画及び「特別の教科 道徳」年間指導計画等の作成・試行
 - d 児童生徒の自主的な活動（児童会活動・生徒会活動等）の充実によるいじめ防止活動の推進
 - e 情報モラル教育の推進
- 生徒指導及び教育相談の充実に努めます。
 - a 生徒指導体制の確立及び関係諸機関との連携
 - b 教育相談体制の確立及び教育相談員等との連携による教育相談の充実
- 健康の増進と体力の向上に努めます。
 - a 幼児の多様な動きを引き出す遊びの充実
 - b 幼児の発達の特性に応じた遊びの提供
 - c 発達段階を踏まえて指導内容を明確にした教科体育・保健体育の工夫・改善
 - d 自校の課題に基づく、体力向上プランによる意図的・計画的な体力向上の推進
 - e 健康の増進のための実践力の育成を目指した系統性のある保健指導及び保健学習の充実
 - f 食に関する指導の充実による心身ともに健康な幼児児童生徒の育成
- 特別支援教育の充実に努めます。
 - a 障害のある幼児及び保護者への相談と支援体制の充実
 - b 保護者と関係機関との連携を生かした個別の教育支援計画の策定及び早期から一貫した教育支援の充実
- 桐生市食育推進計画に基づいた食育の推進に努めます。
 - a 栄養指導・学校訪問の積極的実施による、幼児、児童生徒、保護者に対する、食に関する指導の推進
 - b 幼児、児童生徒、保護者の施設見学の積極的受入れによる、給食に対する理解と正しい栄養知識の指導を推進
 - c 施設見学や生産者紹介等による食べ物への興味、関心を深める食育の推進
 - d 学校給食用食材における地場産物の使用の推進
- 学校給食の充実と衛生管理の徹底に努めます。

- a 安全、安心な食材の選定
- b 衛生管理の徹底
- c 調理業務受託業者との連携
- d 食の多様化に対応した新たな給食メニューの研究・開発
- e アレルギー対応食の研究と実施
- 施設・設備への老朽化への対応と中央共同調理場の改築に係る事務の推進
- 第3子以降給食費補助金交付事務の推進に努めます。
 - a 人口対策事業の一環として、第3子以降が小・中学校に通う子どもの保護者に、学校給食費相当額を補助金として交付
- 学校給食共同調理場運営協議会の円滑な運営に努めます。

[社会教育の推進]

- 社会の変化に伴う市民の多様なニーズに応えるために、社会教育施設を中心として、自主的、主体的に「いつでも、だれでも、どこでも」学べるように生涯各期における学習機会と情報の提供に努め、学習活動への支援を図ります。
 - ・郷土文化の保存及び伝習を図るため、地域に根ざした伝統工芸技術をはじめとした各種講座を開催（桐生市立新里郷土文化保存伝習館）
 - ・郷土の民俗資料や歴史資料の常設展示（桐生市立新里郷土資料館、桐生市立黒保根民俗資料館）
- 社会教育関係団体や各種サークル等の育成並びに指導者及び学習ボランティアの養成と確保を図り、市民の自主的な学習活動を支援します。
 - ・社会教育委員による諸計画の立案、教育委員会に対する答申・建議等の実施
 - ・人権教育を推進し、人権尊重の重要性を啓発
 - ・PTA連絡協議会や婦人団体連絡協議会活動の支援
- 市民文化の活性化や芸術・文化活動の推進を図る各種事業を行うとともに、展示施設を充実し、市民文化団体の育成を図ります。
 - ・桐生市市民文化会館の管理・運営の充実
 - ・市民ギャラリーの利用促進
- 優れた美術・音楽等の鑑賞の機会を設け、子供の情操教育やまちの文化水準の向上を図るため、各種の支援を行います。
 - ・公益財団法人大川美術館の管理運営や芸術鑑賞事業等の市民の文化水準向上のための事業を行う団体への支援
 - ・桐生市文化祭の開催
 - ・桐生市マーチングフェスティバル事業の実施
- 地域で子供を育てる環境づくりのため、子供を対象とした事業の充実や地域・家庭・学校の連携に努めます。
 - ・家庭・学校・地域等との連携を深め、「桐生を好きな子供」を育てるための事業の推進
 - ・家庭・学校・地域等との連携を深め、全ての子供の安心・安全な居場所となる「放課後子供教室」の開設・推進
 - ・黒保根町の特色ある教育として、西町インターナショナルスクールとの交流を推進するとともに

に、保育園・小学校・中学校において英会話指導を実施

- ・ 幼児、児童生徒の健全育成と家庭教育力の向上を実現するため、各園・各校で家庭教育学級を開設し、有益な講演会等を開催
- ・ 人と人とのつながりを一層深めるため、あいさつプラス笑顔でひとこと運動を積極的に推進

○ 公民館の充実と学習要求への対応に努めます。

- ・ 公民館で社会ニーズへの対応やあらゆる世代を対象とした身近な課題を視野に入れた各種学級、講座、講演会を開催
- ・ 「人づくり、地域づくり」の拠点としての公民館を目指し、施設整備や館内美化を進め、サロンの雰囲気のある場を提供

○ 図書館サービスの向上と充実に努めます。

a 図書館資料の整備と充実

- ・ 図書や記録等の印刷資料に加え、多様な情報や資料の収集・整理・保存の推進
- ・ 郷土関係資料の収集・整理・保存の推進

b 利用者の利便性の拡大と充実

- ・ 館内図書展示や団体貸出の充実などによる所蔵資料の活用の推進
- ・ 関係各課との連携による「子ども読書活動推進計画」の推進のほか、ビブリオバトルの開催等による読書活動の推進
- ・ ブックスタート事業の推進や絵本の充実などを通じた子育て支援に結びつく図書館サービスの推進
- ・ 研究や学習のためだけでなく、住民の暮らしに役立つレファレンスサービスの充実
- ・ 各種電子情報サービスの提供と活用の推進
- ・ 地区公民館図書室とのネットワークの強化と資料の充実
- ・ 学校図書室の支援と連携の推進
- ・ 県内図書館等との連携の推進
- ・ 視聴覚ライブラリーやプラネタリウムなどの視聴覚教育の推進

c 図書館施設の整備・充実

- ・ 全ての人々が利用しやすい環境を提供するための館内整備の推進
- ・ 図書館の施設更新に向けた調査・研究・視察等の実施

[青少年の健全育成]

○ 青少年教育活動の諸施策を充実させて、青少年の自立と社会参画を促進し、郷土の良さを再認識させる心豊かな青少年の育成に努めます。

a 青少年教育事業の充実

- ・ 青少年教室・講座・年少指導者研修会等の開催
- ・ 第70回「成人の日」事業の開催
- ・ 青少年教育活動に対応した各種事業を展開する情報の発信及び相談

b 講座事業の企画・推進

- ・ 青少年の活動の拠点としての各種青少年対象事業の推進

- c 青少年団体の育成・指導
 - ・青少年の連帯意識高揚のためのグループ育成指導の推進
- 学校、家庭、地域、さらに関係機関、団体との連携を深め、青少年の健全育成・安全確保・非行防止活動を市民総ぐるみの運動として展開します。
 - a 青少年対策事業の充実
 - ・市民総ぐるみの青少年健全育成運動の推進
 - ・地区青少年愛育運動の推進
 - ・ネット見守り活動の強化・充実と情報モラル教育の推進
 - b 相談機能の充実
 - ・青少年や保護者に対する相談活動の推進と相談機能の充実
 - c 好ましい環境づくりの推進
 - ・青少年に有害な環境の排除など、青少年の健全育成上好ましい環境づくりの推進
 - ・ネット見守り活動の強化・充実と情報モラル教育の推進
 - d 非行防止・安全確保活動の徹底
 - ・学校、家庭、地域の連携及び関係機関・団体との連携による非行防止・安全確保活動の徹底
- 野外活動の充実を図り、次代を担う心豊かでたくましい青少年の育成や青少年団体活動の振興に努めます。
 - a 野外活動センター事業の充実
 - ・地域や施設の特色を活かした主催事業の推進
 - ・施設の整備や青少年を取り巻く社会環境の変化に対応した活動プログラムの充実
 - b 梅田の自然環境や伝統文化を活かした各種体験教室の充実
 - c 施設及び環境整備の充実とニーズに対応した活動プログラムの開発と推進

[スポーツの振興]

- スポーツ施設の老朽化に対し、「利用者の声」「競技団体の声」「施設管理者の声」を拝聴し、今後の人口減少などを考慮しながら、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に進め、身の丈にあった施設整備に努めます。
 - a スポーツ施設整備の推進
 - ・『市民体育館の基本・実施設計』を完了させ、早期改築の実現
 - ・陸上競技場については早期整備の実現に向けて、より詳細な検討
- 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進するうえで、スポーツは、体力の向上や健康の維持に大きな効果があり、また、スポーツの活性化は、まちの活性化にもつながることから、先人が築き上げて来た、桐生市の輝かしいスポーツ文化と歴史を次世代に継承するとともに、市民にスポーツの魅力を再認識してもらい、意識の高揚と郷土を愛する心を醸成してまいります。
 - a 生涯スポーツの推進
 - ・生涯にわたり市民がスポーツに親しめるよう“いつでも どこでも だれでもスポーツを”の実現に向けたスポーツ環境の充実
 - b 競技スポーツの推進
 - ・将来性豊かなアスリートの発掘・育成、競技力向上に向けた施策

- ・「競技スポーツ」の向上と「地域スポーツ」の充実につなげるため、「友情の輪」を広げることのできる全国大会等への支援
- c 団体・指導者の育成
 - ・(公財)桐生市スポーツ文化事業団との連携による、競技団体等の組織強化並びに地域スポーツ指導者と競技力向上指導者の確保・育成の推進
- d スポーツイベントの開催・支援
 - ・『第64回桐生市堀マラソン大会』の開催
 - ・ニューイヤーマラソンの支援

[文化財の保護活用]

- 「文化財を残すためには、文化財を活用すること」を基本理念として、貴重な文化財の保護活用に努めます。
 - ・文化財の積極的活用の実践
 - ・子供が文化財に親しみ学ぶ機会の推進
- 文化財の保護活用のため、文化財の周知と保護意識の高揚を図ります。
 - ・文化財に対する啓発の推進及び周知
- 近代化遺産の有効活用を進めます。
 - ・近代化遺産の啓発と保存活用に対する提言
- 文化財の保護活用を進める市民団体の活動を支援します。
 - ・文化財の保存活用を進める市民団体への助言等の支援推進
- 重伝建地区の歴史や伝統文化に育まれた町並みを保存・活用し、次代への継承に努めます。
 - ・伝統的建造物の整備・活用
 - ・伝建地区内の活動拠点の充実

教育大綱に基づく 主要事業

教育大綱

基本大綱

「桐生を好きな子供の育成と生涯学習の推進」

郷土桐生を誇らしく思う心を育む「桐生を好きな心豊かな子供」の育成と生涯学習が盛んなまちづくりを進めます。

- ① ふるさと桐生を再認識する事業の推進
- ② 確かな学力と健康な体を育む事業の推進
- ③ 人を思いやる心やものを大切にする心を育む事業の推進
- ④ 自然・歴史・文化・人材など地域の教育資源を活かした事業の推進
- ⑤ 生涯学習の推進で心豊かな市民性の醸成と育成
- ⑥ 「スポーツライフ」を送るための環境づくり

教育大綱に基づく主要事業

① ふるさと桐生を再認識する事業の推進

生涯学習の推進

(1) 全庁的に取り組んでいる「生き生き市役所出前講座」の一層の充実と円滑な運営【生涯学習課】

事業

○生き生き市役所出前講座

- ・市役所の仕事に興味や関心を持ってもらうため、無料で市の職員が出向いて説明を行う出前講座について、毎年、メニューの見直しを行い、講座内容の充実と円滑な運営を図る。

(2) 家庭・学校・地域等との連携を深め、「桐生を好きな子供」を育てるための事業の実施【生涯学習課】

事業

○桐生を好きな子供を育てる事業

- ・家庭・学校・地域・行政が連携しながら、豊かな自然と優れた文化を活かした特色ある教育活動や生涯学習活動を幼稚園・学校・教育委員会・市長部局で行い、子供たちの郷土への愛着や学習意欲・思考力等を高め、将来にわたって主体的に地域社会の発展に貢献する子供を育てる。

(3) 生涯学習活動情報の収集及び提供、生涯学習関連事業の支援、普及・啓発活動の実施【生涯学習課】

事業

- ・ホームページや公民館報等により、講座や生涯学習の情報提供を行う。
- ・生涯学習桐生市民の会とともに、様々な学習活動や情報を発信し、自主的な生涯学習活動を推進する。
- 未来創生塾支援事業
 - ・事業費：4,158千円
 - ・産・官・学・民が連携した桐生発の教育プログラムにより、子供に発見の喜びと感動を与えて感性を育み、地元を誇りを持ち、世界をリードする人材の育成と100年先の楽しい未来社会の構築を視野に入れた取組を行う未来創生塾の支援を行う。

社会教育の推進

(1) 家庭・学校・地域等との連携を深め、全ての子供の安心・安全な居場所となる「放課後子供教室」の開設・推進【生涯学習課】

事業

○放課後子供教室推進事業

・事業費：219千円

・桐生を好きな子供を育てる事業の一環として、放課後等における安全・安心な子供の居場所を設け、様々な体験や地域住民との交流活動等を通して、子供の社会性や創造性等を育むとともに、地域の教育力の向上を図るため、新たに「放課後子供教室」を試行的に実施する。

桐生市立幼稚園

(1) 園経営の改善・充実【学校教育課】

a 特色ある園づくりの推進

b 地域の信頼にこたえる園づくりの推進

事業

○市立幼稚園一時預かり事業

・事業費：5,880千円（人事課予算）

・事業概要：桐生市子ども・子育て支援計画の一事業として、通常教育時間外の預かり保育を実施し、市立幼稚園の子育て支援体制の充実を図る。

○就園奨励費事業

・事業費：18,838千円

・事業概要：新制度に移行していない私立幼稚園の保護者に対し、所得状況や多子状況に応じて補助金を交付し、経済的負担の軽減を図る。

○第3子以降保育料無料化事業（就園奨励費事業）

・事業費：3,169千円

・事業概要：就園奨励費対象者のうち、扶養第3子以降の子どもの保護者に対し、補助金を交付し保育料を減免する。（就園奨励費事業として実施）

(2) 幼小の連携の推進【学校教育課】

a 各園・学校の実態に即した質の高い幼小の交流の促進

事業

○幼・保・小連携事業

・事業概要 幼稚園、保育園、小学校の指導者が年長園児から小学校1年生の子どもの姿や指導のあり方について情報交換し、教員の指導力の向上を図ると共に、幼稚園・保育園から小学校への指導の連続性をもたせ、より質の高い保育・教育を目指す。

桐生市立小学校／中学校

(1) 「豊かな心」の育成【学校教育課】

- a 本市の豊かな自然や優れた文化・芸術など地域の特色を生かした本物に触れる体験活動の推進

事業

○織物体験事業

・事業費：888千円

・事業概要：小学生が市の伝統産業である絹織物についての講話と手織り体験を通して伝統技術を知り、郷土桐生のよさを学ぶ。また、中学校特別支援学級生徒が手織り体験を通して郷土桐生の伝統を実感するとともに、自立や社会参加をするための「生きる力」を身につける。

桐生市立商業高等学校（定時制課程）

(1) 地域に根ざした学校づくり【学校教育課】

- a 「働きながら学ぶ」ための人的・物的教育環境の整備

桐生市立新里郷土文化保存伝習館

(1) 生涯学習推進の拠点として各種講座等の開催【生涯学習課】

事業

○新里郷土文化保存伝習館講座事業

事業費：359千円

郷土文化の保存及び伝習を図るため、地域に根ざした伝統工芸技術をはじめとした各種講座を開催（児童講座 3件、一般講座11件）

桐生市立新里郷土資料館

(1) 新里町で出土した埋蔵文化財と歴史資料の常設展示【生涯学習課】

(2) 郷土の民俗資料の常設展示【生涯学習課】

桐生市立黒保根歴史民俗資料館

(1) 黒保根町で出土した埋蔵文化財と歴史資料の常設展示【生涯学習課】

(2) 郷土の民俗資料の常設展示【生涯学習課】

文化財の保護活用

(1) 文化財の積極的活用の実践【文化財保護課】

概要：桐生明治館や有鄰館、絹撚記念館といった市有施設である文化財の公開を継続するとともに、これら施設において企画展や記念事業などを開催し、文化財に対する再認識や意識の高揚を図る。

(2) 子供が文化財に親しみ学ぶ機会の推進【文化財保護課】

概要：市有施設を活用して子ども対象の事業を開催し、また、子どもが昔の民俗資料など実物の文化財に触れて学ぶ機会を創出する。

(3) 近代化遺産の啓発と保存活用に対する提言【文化財保護課】

概要：「近代化遺産の日」関連事業として近代化遺産の一般公開を実施し、また、ホームページにより市内の近代化遺産を紹介し重要性や魅力を伝える。

桐生市有鄰館

(1) 各種企画事業の開催【文化財保護課】

○有鄰館運営事業

事業費：1,313千円

概要：桐生市有鄰館運営委員会委託事業として、「有鄰館まつり」、「有鄰館演劇祭」ほか企画事業を有鄰館で開催する。

(2) 市民文化活動の拠点として、一層の効果的活用の拡大【文化財保護課】

概要：年末年始を除き無休で運営しており、有鄰館の景観や建物の魅力をPRするとともに地元の子どもや各種団体からプロに至るまで、多種多様な事業を開催する。

桐生市近代化遺産絹襷記念館

(1) 桐生市ゆかりの様々な郷土資料を展示【文化財保護課】

概要：郷土資料展示施設として市民等に桐生市の貴重な資料を見ていただくため資料を展示する。

(2) 記念日等の無料開放を実施し、市民に親しまれる施設としての利用拡大【文化財保護課】

概要：記念日等に絡めて無料観覧期間を設け、文化財としても多くの市民に親しんでいただく。

(3) 「桐生を好きな子供」を育てるための事業の実施【文化財保護課】

概要：子どもが桐生について興味を持ち、学ぶことができる、子どもを対象とした企画事業を実施する。

重伝建地区の保存・活用

(1) 伝建地区内の活動拠点の充実【文化財保護課】

事業名：伝建まちなか交流館事業

事業費：1,114千円

概要：伝建制度や建物の修理に関する相談窓口や来訪者への重伝建地区への案内などを行なう施設として設置されている「伝建まちなか交流館」を運営する。

② 確かな学力と健康な体を育む事業

桐生市立小学校／中学校

(1) 学校経営の改善・充実【学校教育課】

- a 特色ある学校づくりの推進
- b 地域の信頼にこたえる学校づくりの推進

事業

○特色ある教育活動推進事業

- ・事業費：3,584千円
- ・事業概要：地域の教育力を生かすなど、特色ある教育活動を推進し、学校経営の充実を図る。

○就学援助事業

- ・事業費：64,019千円
- ・事業概要：経済的な理由で就学することが困難な小中学校の児童生徒の保護者に対し、学用品等学校生活に必要な費用を援助する。

○学校訪問事業

- ・事業概要：全小・中学校に指導主事が訪問し、管理職との話し合いや授業参観等をとおして、学校経営や授業改善について指導助言を行う。

(2) 「確かな学力」の確実な習得【学校教育課】

重点とする学力

- 基礎的・基本的な知識・技能 ○ 思考力・判断力・表現力 ○ 学習意欲
- a 授業改善
- b 日常指導の充実
- c 学習基盤の確立
- d 家庭学習の推進
- e 指導と評価の一体化

事業

○学力向上対策事業

- ・事業費：8,774千円
- ・事業概要：児童生徒の学力の実態を客観的に分析考察し、指導の成果や課題解決の手立てを明らかにすることを通して「確かな学力」の向上を図る。

○フィルムライブラリー事業

- ・事業費：403千円
- ・事業概要：学習指導における視聴覚技術の研究や視聴覚教材の製作・活用等を通じて、視聴覚教育の振興を図る。

(3) 生徒指導及び教育相談の充実【学校教育課】

- a 生徒指導體制の確立及び関係諸機関との連携
- b 教育相談体制の確立及び教育相談員等との連携による個に応じた教育相談の充実
(相談窓口の周知・相談環境の充実)

事業

○教育活動支援事業

・事業費：120,765千円

・事業概要：確かな学力の向上及び安全かつ円滑な学校（園）生活の実現を支援するため、教育活動支援員及び介助員を配置し、教育活動支援体制の充実を図る。

○生徒指導対策事業

・事業費：600千円

・事業概要：生徒の健全育成と非行防止、いじめ防止の充実を図るために、校内組織を機能させた取組を推進するとともに、学級・学年経営及び教育相談活動を充実させ、全ての生徒に居場所のある学校づくりを推進する。

○学校教育相談体制充実事業

・事業費：24,354千円（人事課予算）

・事業概要：児童生徒や保護者の悩みや不安へのきめ細かな対応及び早期解決を図るため、全小・中学校に教育相談員を配置し、各校の教育相談体制の充実を図る。

(4) 健康の増進と体力の向上【学校教育課】

- a 発達段階を踏まえて指導内容を明確化した教科体育の工夫・改善
- b 自校の課題に基づく、体力向上プランによる意図的・計画的な体力向上の推進
- c 運動意欲を喚起し、運動習慣の確立を図るための体育的諸活動の充実と環境整備
- d 健康の増進のための実践力の育成を目指した系統性のある保健指導及び保健学習の充実

事業

○健康管理事業

・事業費：66,769千円

・事業概要：学校保健安全法に基づき、幼児・児童・生徒・教職員の健康の保持増進に努める。

○学校保健会事業

・事業費：750千円

・事業概要：教育の円滑な実施とその効果の確保を目的として、学校保健の向上推進を図る学校保健会へ補助金を交付する。

○学校保健調査事業

・事業費：587千円

・事業概要：学校保健法に基づき、環境衛生検査について計画を立て、環境衛生の維持・改善を図る。

(5) 各教科・領域等にわたる教育活動の充実【学校教育課】

- a 安全教育の徹底 b 外国語教育の充実 c 地域理解教育の推進
- d 防災教育の充実 e 人権教育の推進 f 食育の推進 g 情報モラル教育の推進
- h 健康教育の推進 i 福祉教育の推進 j 環境教育の推進 k キャリア教育の推進
- l 読書活動の充実

事業

○外国語教育指導事業

・事業費：92,800千円（人事課予算含む）

・事業概要：外国語授業の補助として「外国語指導助手（ALT）」、ALTや教師を巡回指導する「外国語指導員」を配置し、外国語教育の充実を図る。

○学校安全教育事業

・事業概要：災害発生等の緊急時における幼児児童生徒の安全を確保するため、非常時にも適切な対応が行えるよう、各学校の実態に応じた対応方法や体制の在り方、教職員や児童等の防災に関する意識の高揚を図る。

○サイエンスドクター事業

・事業費：4,706千円（人事課予算含む）

・事業概要：理科教育充実のため、群馬大学大学院理工学府の大学院生（サイエンスドクター）を中学校へ派遣し、理科授業や教育活動の支援を行う。また、サイエンスドクターが講師となり、群馬大学において中学校の理科に興味のある生徒を対象に実験、体験活動（サイエンスフェスタ）を行う。

○ネット見守り事業

・事業概要：各学校の教職員・PTA・地域住民等で、児童・生徒に触れさせたくないサイト（掲示板・プロフ・SNS・ゲームサイト等）の見守り活動を行い、児童・生徒の健全育成を図る。

(6) 特別支援教育の充実【学校教育課】

- a 市全体による特別支援教育体制の充実
- b 介助員及び教育活動支援員を活用した校内の指導支援体制の充実
- c 保護者と関係機関との連携を生かした個別の教育支援計画の策定及び早期からの一貫した教育支援の充実
- d 交流及び共同学習の推進

事業

○言語・情緒障害教育事業（小学校）

・事業費：262千円

・事業概要：言語・難聴児童を対象とした発音、ことばの発達、吃音、難聴の指導。また、行動・情緒に問題を持つ児童への指導及び保護者の相談を行う。

○療育支援相談事業

・事業費：77千円

・事業概要：桐生市療育支援相談会において、発達の過程で気がかりなことのある小学校入学前の幼児と保護者を対象に、お子さんとの具体的な関わり方や育て方の相談、就学に向けた相談を行う。

(7) 新たな学校教育の在り方の研究【学校教育課】

a 小中連携の一層の推進

(8) 教育施設・設備の適正な管理・活用【総務課】

事業

○小学校施設改修事業

・事業費：15,941千円

- a 北小学校放送設備改修工事 3,111千円
- b 境野小学校放送設備改修工事 3,110千円
- c 菱小学校電気引込線改修工事 3,996千円
- d 新里中央小学校給水管改修工事 5,724千円

○中学校施設改修事業

・事業費 73,334千円

- a 中央・相生・黒保根中学校洋便器化工事 68,256千円
- b 梅田中学校会議室屋根防水シート改修工事 5,076千円
- c 広沢中学校体育館屋根改修工事 39,442千円

○小学校教育用コンピュータ整備事業

・事業費：59,003千円

・計画的にコンピュータの更新を行い情報教育の充実を図る。

○中学校教育用コンピュータ整備事業

・事業費：38,560千円

・計画的にコンピュータの更新を行い情報教育の充実を図る。

○中学校楽器整備事業

- ・事業費：4,000千円
- ・豊かな感性と情操を育むために音楽教育の振興を図る。

桐生市立商業高等学校（全日制課程）

(1) 教科指導の充実・専門性の育成【学校教育課】

- 授業の充実・改善を通じての基礎・基本の定着と自ら学ぶ意欲の高揚など、確かな学力向上を目指した教科指導の実践
- 広い視野から経済社会の発展に貢献できる職業人の育成
- 情報機器などの有効活用による教育の推進
- 高度な資格取得を実現する専門知識や技能の定着

事業

○地元企業連携課題解決学習プロジェクト事業

・事業概要：地元企業の経営理念や事業内容等を知ること、企業の社会的役割を理解するとともに地元企業に興味関心を持ち、将来、地元の企業等で活躍できる生徒を育成する。

○高校生ステップアップ事業

・事業概要：生徒が主体的・協働的に取り組める課題解決型の授業を推進し、変化の激しい知識基盤社会を生き抜く力を育む。

(2) 生徒指導の徹底【学校教育課】

- 愛校心と郷土愛に根ざした心身ともに健全な生徒の育成
- 基本的な生活習慣確立のための指導の充実と授業における生徒指導の徹底
- 「マナーアップ運動」の推進など交通安全教育の徹底
- 個に応じた教育相談の充実

事業

○教育相談事業（スクールカウンセラー配置）

- ・事業費：1,064千円
- ・事業概要：教育相談週間の実施や専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーの配置により、生徒の悩みや相談に対応する教育相談体制の充実を図る。

(3) キャリア教育の充実【学校教育課】

- a インターンシップの機会等を活用した将来の「在り方・生き方」に基づく望ましい勤労観・職業観の育成
- b ガイダンス機能の充実とともに主体的な進路選択及び進路実現のための系統的な進路指導の実践
- c 保護者や地域社会の積極的な協力・支援を活用した校内体制づくり
- d キャリア教育を目的とした海外研修（希望者）の実施

事業

○海外研修事業

・事業費：1,063千円

・事業概要：商業高校において国際理解、キャリア教育のため、台湾への海外研修を実施し、保護者負担の一部を助成する。

○進路ガイダンス事業

・事業概要：1・2学年を対象とし、進路希望別に公務員、民間企業、進学の各グループに分かれ、社会人講師を招聘し、講演や模擬授業等を実施する。

(5) 特別活動の充実【学校教育課】

- a 個人や集団として望ましい学校生活を築き上げるための自主的・実践的な態度の育成
- b 生徒会活動の活性化

事業

○文化祭キッズビジネスタウン（お仕事体験）事業

・事業概要：文化祭において、小学校3・4年生が販売学習と消防・警察・自衛隊のいずれか1つの仕事を体験するサポートを商業高校の生徒が行う。

(6) 国際理解教育・情報教育の推進【学校教育課】

- a 自国や郷土の文化・歴史と諸外国に対する正しい理解を深め、国際社会に対応できる教育の推進
- b 進展するICT社会に対応した情報教育の推進

事業

○情報教育事業

・事業費：31,072千円

・事業概要：全教室へのプロジェクター設置や実習室のパソコン機器更新など、県内公立高校の中でも高い水準の環境となるICT設備を整備する。

- (7) 施設・設備の充実【総務課】
- ・商業高校情報教育整備事業

事業

商業高校情報教育の環境整備事業

- ・事業費：31,072千円
- ・全教室へのプロジェクター設置（移動式）や実習室のパソコン機器更新によるICT設備を整備

桐生市立商業高等学校（定時制課程）

目標

- (1) 学習指導の充実・専門性の育成【学校教育課】

- a 授業改善を通じて基礎・基本の定着と個に応じたきめ細かな指導の実践
- b 学習習慣の定着と資格取得を実現する専門知識や技能の充実

事業

○高校生ステップアップ事業

・事業概要：生徒が主体的・協働的に取り組める課題解決型の授業を推進し、変化の激しい知識基盤社会を生き抜く力を育む。

- (2) 生徒指導及び教育相談の充実【学校教育課】

- a 基本的な生活習慣確立のための指導の充実
- b 「3ない運動」及び「マナーアップ運動」の趣旨理解及び交通安全教育の徹底
- c スクールカウンセラーと教育相談係を中心とする個に応じた教育相談の充実

事業

○教育相談事業（スクールカウンセラー配置）

・事業概要：教育相談週間の実施や専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーの配置により、生徒の悩みや相談に対応する教育相談体制の充実を図る。

- (3) キャリア教育の推進【学校教育課】

- a 就労経験を生かした段階的なキャリア教育の推進と進路目標を実現するための基礎学力の養成
- b ハローワークや全日進路指導部との連携

事業

○進路ガイダンス事業

・事業概要：社会人講師による進路講演会や学年別ガイダンス、グループワークでのガイダンス等を実施し、キャリア教育を推進する。

(4) 施設・設備の充実【総務課】

- ・商業高校情報教育整備事業（全日制との共有として整備）

桐生市立教育研究所

目標

(1) 現職教育の充実【学校教育課】

- a 調査研究員、教育相談研究員による本市教育課題の解決を目指した研究の充実
- b 教職員の資質向上を目指した研修の充実

事業

○教職員研修事業

・事業費：112千円

・事業概要：教職員の専門性を高め、資質及び指導力の向上を図るため、市立幼稚園・小・中学校から、理科教材・教具活用研究員、幼児教育研究員、生活・総合研究員、道徳教育研究員、特別活動研究員を委嘱し、領域ごとに年間を通じて研究活動を行う。

桐生市学校給食共同調理場（中央共同調理場、新里共同調理場、黒保根共同調理場）

(1) 桐生市食育推進計画に基づいた食育の推進【学校給食中央共同調理場】

- a 栄養指導・学校訪問の積極的実施による、幼児、児童生徒、保護者に対する、食に関する指導の推進
- b 幼児、児童生徒、保護者の施設見学の積極的受入れによる、給食に対する理解と正しい栄養知識の指導を推進
- c 施設見学や生産者紹介等による食べ物への興味、関心を深める食育の推進
- d 学校給食用食材における地場産物の使用の推進

事業

○食育推進事業

- ・事業費 131千円
- ・食に関する指導で使用する教材作成費（消耗品費）

(2) 学校給食の充実と衛生管理の徹底【学校給食中央共同調理場】

- a 安全、安心な食材の選定
- b 衛生管理の徹底
- c 調理業務等受託業者との連携
- d 食の多様化に対応した新たな給食メニューの研究・開発
- e アレルギー対応食の研究と実施

事業

○学校給食事業（主な予算）

- ・調理業務委託料 170,068千円
- ・学校給食用食材の放射能測定検査材料費 820千円
- ・輸送業務委託料 46,843千円
- ・器具消毒保管機賃借料 4,063千円
- ・真空冷却機賃借料 2,741千円
- ・安心安全で美味しい給食の提供を行う。

(3) 施設・設備の老朽化への対応と中央共同調理場の改築に係る事務の推進【学校給食中央共同調理場】

事業

○学校給食事業（主な予算）

- ・備品修繕料 5,195千円
- ・建物維持修繕料 6,583千円
- ・工事請負費 4,341千円
- ・備品購入費 2,879千円
- ・老朽化した施設・設備の改修と調理機器等の購入。

(4) 第3子以降給食費補助金交付事務の推進【学校給食中央共同調理場】

- a 人口対策事業の一環として、第3子以降が小・中学校に通う子どもの保護者に、学校給食費相当額を補助金として交付する。

事業

○第3子以降給食費補助事業

- ・小学校 489人 中学校 188人
- ・事業費 31,988千円
- ・対象要件は次のとおり。保護者及び第3子以降が桐生市に住所を有しており、子どもを3人以上健康保険被保険者証の扶養にしていること。また、学校給食費に未納がないこと。
- ・私立や市外の学校に通学している子どもも対象とする。

(5) 学校給食共同調理場運営協議会の円滑な運営【学校給食中央共同調理場】

事業

○学校給食共同調理場運営協議会事業

- ・事業費 144千円（委員報酬）
- ・共同調理場の運営に関する重要事項を審議するため、年2回協議会を開催。
- ・委員数20名

奨学資金

(1) 奨学資金制度の充実【総務課】

- a 就学意欲を持ち経済的理由により修学困難な学生・生徒へ、有用な人材を育成するとともに、教育の機会均等を図り社会に寄与、貢献せしめることを目的に奨学資金を貸与する。

事業

○桐生市奨学資金貸付事業

- ・新規奨学生：40人、継続奨学生：92人
- ・事業費：51,816千円
- ・奨学生の資格は次のとおり。桐生市に住所を有する世帯の中で、大学等に在学もしくは入学しようとする者、修学する力と熱意を持ち、心身ともに健康な者、経済的な理由で修学困難な者。
- ・奨学金の貸付金額（年額）は次のとおり。大学408,000円、短期大学300,000円、高等専門学校180,000円、高等学校96,000円、専修学校（高等課程）96,000円、専修学校（専門課程）300,000円。
- ・桐生市奨学資金は無利子とする。

(1) 黒保根町国際理解推進

- a 黒保根町の特徴ある教育として、西町インターナショナルスクールとの交流を推進するとともに、保育園・小学校・中学校において英会話指導を実施する。

事業

○黒保根支所西町インターナショナル交流事業

・事業費：505千円

・黒保根小・中学校と姉妹校提携している西町インターナショナルスクールとホームステイ・田植え・稲刈り・運動・授業体験・TV会議などの交流事業を実施。

○黒保根支所国際理解推進事業

・事業費：委託料 4,860千円

・保育園、小・中学校において英語活動を通じて国際理解教育を推進し、英語によるコミュニケーション能力の素地を養い、西町インターナショナルスクールとの交流を円滑にするため英会話講師の委託。

③ 人を思いやる心やものを大切にする心を育む事業の推進

桐生市立幼稚園

(1) 幼児期にふさわしい生活の展開と、学びの芽生えを重視した「生きる力」の基礎の育成【学校教育課】

- a 「豊かな遊び」の充実
- b 「豊かな心」と「健康な体」の育成

(2) 特別支援教育の支援体制の整備と指導の充実【学校教育課】

- a 障害のある幼児及び保護者への相談・支援体制の一層の充実

事業

○言語・情緒障害教育事業（幼稚園）

・事業費：181千円

・事業概要：言語・難聴児童を対象とした発音、ことばの発達、吃音、難聴の指導。また、行動・情緒に問題を持つ幼児・児童への指導及び保護者の相談を行う。

(3) 教育設備の充実【総務課】

- a 遊具整備工事の実施

事業

○ 幼稚園施設改修事業

・事業費：2,500千円

・3歳児対応の遊具を設置及び既存遊具の改修を実施する。（相生幼）

桐生市立小学校／中学校

(1) 「豊かな心」の育成【学校教育課】

- a 校長のリーダーシップのもと、道徳教育推進教師の役割の明確化と道徳教育の全体計画及び道徳年間指導計画の改善と指導の充実
- b 「私たちの道徳」を活用した道徳教育の実践と家庭地域との連携
- c 児童生徒の自主的な活動（児童会活動・生徒会活動等）の充実によるいじめ防止活動の推進
- d 郷土愛・環境保全・生命尊重・規範意識等を育むための体験活動や集団活動の充実

事業

○いじめ等対策事業

・事業費：1,794千円

・事業概要：小・中学生を対象に「hyper-QU検査（学校生活への意欲とクラスの満足度を測る心理検査）」を実施し、児童・生徒の状態や学級の状態を視覚的に把握し、いじめや不登校、学級生活の満足・不満足の客観的資料として活用する。（市内全小5～中2児童生徒を対象に年1回実施）
また、教育委員会の附属機関として桐生市いじめ問題専門委員会を設置し、いじめ問題の調査と対策協議、いじめの重大事態に係る調査等を行う。

○移動音楽教室事業

・事業費：3,956千円

・事業概要：群馬県教育委員会が開催する群馬交響楽団の移動音楽教室に市立小・中学校の児童・生徒が参加し、交響楽団の演奏を直接鑑賞することにより、音楽経験を豊かにするとともに、その音楽性を高めることを目的とする。

桐生市立商業高等学校（定時制課程）

(1) 特別活動の充実【学校教育課】

- a 学校行事等をとおして、異学年や他校生徒との交流の充実とコミュニケーション能力の育成
- b 「心のふれあい」をとおして、調和のとれた人格の形成

事業

○桐生・みどり地区合同行事

・事業概要：桐生・みどり地区の定時制・通信制高校と連携して、生活体験発表大会及び体育大会を開催し、他校生と交流しながら成長する機会を設ける。

桐生市立教育研究所

(1) 学校教育相談事業の充実【学校教育課】

- a 電話相談、来所相談、園・学校訪問等による教育相談業務（不登校、いじめ問題等への対応）の充実
- b 全教職員の教育相談技術初級資格取得の推進による児童生徒理解の充実

(2) 適応指導教室の充実【学校教育課】

- a 家庭、学校、関係機関等との連携による学校復帰を目指した指導援助の充実
- b 一人一方針に基づく児童生徒個々の課題に応じた指導援助の充実

事業

○教育相談事業

- ・事業費：239千円
- ・事業概要：不登校児童生徒の指導・援助について、適応指導教室「あぷろーち」における指導（ICF支援シートの導入）や嘱託相談員が教育研究所以外で行う指導（訪問相談の実施）により、学校復帰を目指した適応指導教室の充実を図る。

社会教育の推進

(1) 教育関係機関及び各施設との連携を図り、より効果的な学習の情報提供【生涯学習課】

事業

○社会教育委員事業

- ・事業費：726千円
- ・社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会に対する答申・建議等を行う。

(2) 人権教育を推進し、人権尊重の重要性を啓発【生涯学習課】

事業

○人権教育事業

- ・事業費：484千円
- ・人権教育に関する研修会の開催や啓発冊子を作成し、人権教育を推進する。

(3) 桐生市市民文化会館の管理・運営の充実【生涯学習課】

事業

○市民文化会館管理運営事業：市民文化会館の管理運営を行う（指定管理者）

- ・事業費：224,888千円
- 文化振興事業：桐生市スポーツ文化事業団が市民文化会館で行う各種文化振興事業に対し、補助を行う。
- ・事業費：80,439千円

(4) 公益財団法人大川美術館の管理運営や芸術鑑賞事業等の市民の文化水準向上のための事業を行う団体への支援【生涯学習課】

事業

○大川美術館の管理運営に対し補助を行う。

・事業費：26,051千円

(5) 桐生市文化祭など各種文化振興事業の開催【生涯学習課】

事業

○文化祭等事業：第69回桐生市文化祭等事業を実施する。

・事業費：1,779千円

○音楽文化学習環境整備事業：第13回桐生市マーチングフェスティバル事業を実施する。

・事業費：563千円

(6) 市民ギャラリーの利用促進【生涯学習課】

事業

○市民ギャラリーの管理運営を行う。

・事業費：94千円

桐生市立新里郷土文化保存伝習館

(1) 作品の常設展示及び作品展の開催【生涯学習課】

事業

a. 展示室に施設利用サークルの作品を常設展示。

b. 施設利用サークルの成果発表及び参加者の増加を図るため、6月末及び1月末の年2回、作品展を開催。

(2) 陶芸館での活動推進【生涯学習課】

事業

a. 利用サークル（2団体）の活性化を図る。

b. 焼成窯の利用回数加増のため、施設のPRを行なう。

(1) 相談機能の充実【青少年課】

a 青少年や保護者に対する相談活動の推進と相談機能の充実

事業

○青少年対策事業

・事業費：6,838千円（内253千円 青少年センターヤングテレホン相談員謝礼）

・事業概要 青少年の悩み事や子どもを持つ親の悩み事などについて、電話により相談に応じ状況によっては来所を促し、少年相談（面接）を行う。

④ 自然・歴史・文化・人材など地域の教育資源を活かした事業の推進

桐生市立小学校／中学校

(1) 指定校等の推進【学校教育課】

- a 英語教育推進校
「桜木小学校」「神明小学校」（平成27～29年度）
- b 体力向上推進モデル校
「桜木中学校」（平成27～29年度）
- c 小中連携推進事業モデル校
「境野小学校」「境野中学校」（平成28～29年度）
- d 道徳教育総合支援事業指定校
「中央中学校」（平成29～30年度）
- e 「はばたく群馬の指導プラン」推進校
「南小学校」（平成29年度）
- f N I E 実践指定校
「相生中学校」（平成29～30年度）

事業

○研究指定校事業

・事業費：1,240千円

・事業概要：市内全中学校を生き方教育推進校に指定し、キャリア教育の充実のための研究と実践を行う。

○道徳教育総合支援事業

・事業費：390千円

・事業概要：学習指導要領に基づいた道徳教育の質の向上とその一層の充実を図るため、学校・地域の実情等に応じて主体的に行う道徳教育に関する多様な取組みに対して支援を行うとともに、その結果得られた道徳教育に関する成果等について市内外への発信を行う。

桐生市立商業高等学校（全日制課程）

(1) 地域連携の充実・地域に開かれた学校づくり【学校教育課】

- a 地域行事への積極的な参加など、生徒の主体的な活動により、授業や部活動などで身に付けた専門的知識や技能を地域へ還元
- b 学校説明会、オープンスクール、保護者参加事業、学校のホームページ等による学校の教育活動の理解の推進
- c 学校の人的、物的資源と併せ地域の有識者などの教育力活用によるビジネス教育の充実

事業

○学校開放事業（桐商upp・カルチャー教室）

・事業概要：生徒が授業等で習得した商業の専門分野や、運動部・文化部ともに日頃の部活動で身に付けた知識や技術を広く市民に還元し、地域と学校との交流を図る。

桐生市立教育研究所

(1) 教育資料室の充実と活用の拡大【学校教育課】

- a 地域教育関係資料の収集・整理・保管・提供と学校への資料管理支援
- b 教育資料の公開及び活用の充実

事業

○教育資料室事業

・事業費：308千円

・事業概要：教育的価値の高い教育資料の収集・整理・保管と要請に応じた提供、及び郷土桐生に関する出版物や明治・大正・昭和期の写真や地図等の収集・整理・保管、並びに利用しやすい環境構成に努める。また、教育資料の活用の拡大を図るため、総合的な学習の時間等の授業支援を行う。

青少年の健全育成

(1) 野外活動センター事業【青少年課】

- a 地域や施設の特徴を活かした主催事業の推進
- b 施設の整備や青少年を取り巻く社会環境の変化に対応した活動プログラムの充実

事業

○野外活動センター講座事業

・事業費 114千円

・事業概要 本施設の特徴を生かし、親子のコミュニケーションや子どもの自主性を促すことを目的に講座事業を行う。

○野外活動センター管理事業

・事業費 18,363千円

・事業概要 平成5年度県立の教育施設として開設され、市が管理運営を受託してきたが、平成18年度に県から移管され、引き続き教育的機能を有する公の施設として、野外活動及び宿泊による集団生活を通じ、青少年の健全育成を目的とした施設運営を行っている。

桐生市青少年野外活動センター

(1) 梅田の自然環境や伝統文化を活かした各種体験教室（化石採取・水生昆虫観察・天体観測・登山・紙漉き・木工工作等）の機会を計画的に提供【青少年課】

事業

○野外活動センター講座事業

・事業費 114千円

・事業概要 本施設の特徴を生かし、親子のコミュニケーションや子どもの自主性を促すことを目的に講座事業を行う。

文化財の保護活用

(1) 指定・登録文化財の保全と環境整備【文化財保護課】

○文化財保存修理事業

事業費：971千円

概要：文化財の保存修理や付随する説明板等の修理を行い、また、天然記念物や史跡などの除草・枝打ち等の環境整備を実施する。

(2) 未指定の歴史的遺産の調査・記録保存【文化財保護課】

○地域文化財保存対策事業

事業費：1,174千円

概要：市内の建造物（近代化遺産、古民家）や有形及び無形の民俗文化財、天然記念物等について調査し、記録保存を行う。

伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、伝建事業の推進に取り組む。また、「歴史文化基本構想」策定に先行する文化財把握調査を実施する。

(3) 文化財に対する啓発の推進及び周知【文化財保護課】

概要：「文化財めぐり」や講座事業に積極的に取り組むとともに、文化財施設において「文化財防火訓練」を実施する。

(4) 文化財の保存活用を進める市民団体への支援推進【文化財保護課】

概要：各種補助金の手続等について市民団体への助言を行い、また、県や関係団体と協力して国庫補助による日本遺産をPRするための事業を行う。

(5) 遺跡発掘調査による記録保存及び出土品等の保存活用【文化財保護課】

○遺跡発掘調査事業

事業費：9,391千円

概要：遺跡地内における事前確認調査及び個人住宅建設に先行する遺跡発掘調査を行う。

(6) 埋蔵文化財包蔵地の周知による迅速な行政指導【文化財保護課】

概要：埋蔵文化財包蔵地（遺跡地）か否かの照会に対して、迅速に回答した上で遺跡地に該当する場合などには行政指導を行う。

桐生明治館

(1) 各種企画展や記念事業の開催【文化財保護課】

概要：重要文化財としての建物や資料の公開を行うほか、各種企画展等を開催する。

(2) 個展・作品展等の会場の提供を行うとともに、記念日等の無料開放を実施し、市民に親しまれる施設としての利用拡大【文化財保護課】

概要：写真展など個展・作品展の会場の提供を行い、また、記念日等に絡めて無料観覧期間を設け、文化財としても多くの市民に親しんでいただく。

(3) 喫茶室の一層の充実に努め、市民の憩いの場を提供【文化財保護課】

概要：喫茶室において各種楽器による生のBGM演奏を実施するなど、趣向を凝らした雰囲気づくりにより憩いの場を提供する。

桐生市有鄰館

(1) 有鄰館の保全と環境整備【文化財保護課】

○有鄰館運営事業

事業費：1,048千円

概要：有鄰館の板外壁の塗装が剥離し腐食の危険があるため、外壁の改修工事を行う。

桐生市近代化遺産絹襴記念館

(1) 各種企画展や記念事業の開催【文化財保護課】

概要：趣向を凝らした各種企画展や記念事業を開催する。

重伝建地区の保存・活用

(1) 伝統的建造物と防災設備の整備【文化財保護課】

事業名：重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業

事業費：56,156千円

概要：歴史的な町並み環境の保全推進を目的に伝統的建造物の継続的な保存修理を行なう。また、火災時における早期発見や通報のための設備である「火災報知機」の整備を計画するとともに地区住民による防災訓練を実施し、住民の防災意識の向上を図る。

(2) 伝統的建造物の活用【文化財保護課】

事業名：重伝建公開施設整備事業

事業費：8,288千円

概要：重伝建地区内の伝統的建造物を整備公開することを目的とし、初年度として建物維持工事を行うとともに活用の方法や修復の内容について検討する。

⑤ 生涯学習の推進で心豊かな市民性の醸成と育成

生涯学習の推進

- (1) 「生涯学習桐生市民の会」とともに「自分さがし 出会いさがし ふるさと夢さがし」をキャッチフレーズに、生涯学習の推進方策の研究及び生涯学習推進委員等による活動の推進【生涯学習課】

事業

- 生涯学習推進事業
 - ・事業費：1,328千円
 - ・生涯学習桐生市民の会が開催する「生涯学習市民フェスティバル」等の各種イベントや活動に対し補助を行う。

社会教育の推進

- (1) 社会教育団体等の育成や指導者の養成により、効果的な学習の場と情報の提供【生涯学習課】

事業

- 女性・成人事業
 - ・事業費：380千円
 - ・桐生市父母の日大会の開催等、桐生市婦人団体連絡協議会活動の補助を行う。

- (2) 家庭教育「心のきらめき」事業の充実【生涯学習課】

事業

- 家庭教育「心のきらめき」事業
 - ・事業委託料：350千円
 - ・幼児、児童生徒の健全育成と家庭教育力の向上を実現するため、各園・各校で家庭教育学級を開設し、有益な講演会等を開催する。
- あいさつ運動推進事業
 - ・事業委託料：100千円
 - ・人と人とのつながりを一層深めるため、啓発作品の募集を行い、あいさつプラス笑顔でひとこと運動を積極的に推進する。

桐生市立公民館

(1) 社会ニーズへの対応やあらゆる世代を対象とした身近な課題を視野に入れた各種学級、講座、講演会を開催【生涯学習課】

事業

○地域社会教育総合事業

- ・ 事業費：2,247千円
- ・ 広く多くの世代による公民館の利用を図るため、女性学級、高齢者学級の開設や、各世代が興味を持ち、話題性のある題材について社会見学を実施する。

○公民館講座事業

- ・ 事業費：2,847千円
- ・ 地域における自治会、各種団体等の協力をいただき、各種講座を開設し、地域における世代間での交流や公民館利用の促進を図る。
- ・ 文化展の開催、サークル・地域団体等の活動の成果発表の場を提供、地域団体等との連携による地域の伝統の継承、懐かしの映画鑑賞会などを実施する。

(4) 「人づくり、地域づくり」の拠点としての公民館を目指し、施設整備や館内美化を進め、サロンの雰囲気のある場を提供【生涯学習課】

事業

- ・ 公民館施設並びに設備及び備品の保守及び管理を行う。
- ・ 事業費：133,060千円

桐生市立図書館・新里図書館

(1) 図書館資料の整備・充実

- a 図書や記録等の印刷資料に加え、多様な情報や資料の収集・整理・保存の推進
- b 郷土関係資料の収集・整理・保存の推進

事業

- 図書館資料購入 事業費：20,871千円
- 視聴覚資料の購入 事業費：1,350千円
- 郷土資料調査事業 事業費：1,162千円
 - ・郷土の歴史資料の所在確認及び調査の実施
 - ・資料集、目録の作成及び発行
 - ・古文書講座等の開催

(2) 利用者の利便性の拡大・充実

- a 所蔵資料の活用推進
- b 各種事業の開催による読書活動の推進
- c レファレンスサービスの向上
- d 電子情報サービスの推進
- e 地区公民館図書室の充実
- f 学校図書室の支援と連携
- g 県内図書館等との連携
- h 視聴覚教育の推進

事業

○館内展示コーナーの充実

- ・ 図書のテーマ展示を充実させることにより、来館者の本との出会いを促し、所蔵資料の活用を促進する。
- ・ 読書を楽しむもの、役に立つもの、文化教養にふれるもの、暮らしを彩るものなど、季節感やニュース性などにも配慮した図書のテーマ展示を常時行うことにより、来館者への情報提供量を増やし来館への動機付けに繋げる。

○高齢者福祉施設等への団体貸出

- ・ 来館することが困難な高齢者に対する図書館サービスの推進及び高齢者福祉サービスの支援を目的として実施

○放課後児童クラブへの団体貸出

- ・ 子どもの読書活動の推進及び放課後児童健全育成事業の支援を目的として実施

○「子ども読書活動推進計画」の推進

- ・ 関係各課との連携、協力
- ・ 計画の進捗管理と連絡会議の開催

○ブックスタート 事業費：912千円

- ・ 7か月健診の際に、絵本を通して親と子のふれあいを楽しみ、絆を深めるとともに、乳幼児から本に親しむ習慣を身につけることを目的として、ボランティアによる読み聞かせを行い、絵本を贈呈。
- ・ ブックスタートボランティア養成研修会の開催

○おはなし会 事業費：63千円

- ・ 定期開催 図書館：毎月第2・4土曜日、第3木曜日 新里図書館：毎月第2土曜日
- ・ 季節のおはなし会（怖いおはなし会、クリスマスおはなし会）

○桐生に伝わる民話を聞こう 事業費：20千円

- ・ 桐生に古くから伝わる民話を聞くことで、お話の楽しさを体験しながら郷土について学び、桐生を好きな子を育てることを目的として市内小学校で実施
- ・ 平成29年度は9校で実施予定（隔年実施）

○ビブリオバトルの普及促進 事業費：36千円

- ・ 本を通してのコミュニケーションゲーム「ビブリオバトル」の普及を図るための講座等の実施

○第10回手づくり布の絵本全国コンクール

- ・ 「織物の街・桐生」及び「布の絵本の存在と意義並びに普及」を広く全国に発信するために実施（隔年開催）

○レファレンスサービス

- ・ 研究や学習のためだけでなく、暮らしの中での疑問、仕事に役立つ情報やその探し方などにつ

いて、図書館の豊富な資料を駆使して相談に応じる。

- ・レファレンスサービスの向上と周知を図る。

○電子情報サービスの提供と活用推進 事業費：590千円

- ・官報情報検索システム
- ・法情報総合データベース
- ・上毛新聞webデータベース検索システム
- ・ジャパンナレッジLib (約40種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる辞書・事典サイト)
- ・電子情報サービス講座の開催

○国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの導入 事業費：45千円

- ・国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を館内で利用できるサービス。

○地区公民館図書室の支援

- ・各地区公民館図書室の利用者に合わせた配本と図書廃棄の支援

○学校団体貸出サービス

- ・学期間ごとの団体セット貸出
- ・読書推進及び学習支援のための、自由選書又はテーマ別の図書の随時貸出

○県内図書館等との連携と相互貸借の活用促進

- ・探している本が図書館に無いとき、県内の公立図書館や大学図書館が本を所蔵している場合、取り寄せて貸出する「相互貸借」サービスの活用促進

○視聴覚ライブラリー 事業費：370千円

- ・学校教育団体、社会教育団体への視聴覚機材及び教材の貸出等

○プラネタリウム及び天体観察会 事業費：801千円

- ・プラネタリウムの定時投影（毎月第2・4土・日曜日）及び、団体投影（随時）の実施
- ・天体観察会と天文講座の開催

(3) 図書館施設の整備・充実

- a 利用しやすい読書環境の提供
- b 新築・増改築を含めた施設整備の調査・研究

事業

○サービス向上のための館内整備

- ・館内の利用状況を勘案した資料や備品などの配置やわかりやすい館内表示等を行い、より利用しやすい環境を提供する。

○図書館整備にかかる調査 事業費：120千円

- ・図書館の施設更新に向けた調査・研究・視察等の実施

桐生市立商業高等学校（全日制課程）

(1) 人権教育の定着【学校教育課】

- a 教育活動全体を通じての基本的人権を尊重する精神、態度の育成
- b 「いじめ」など、人権侵害につながる行動の未然防止

事業

○人権教育事業

・事業概要：人権の意義や重要性について理解し、人権が尊重される社会に向けて自ら行動する意識を高めるための人権LHR（ロングホームルーム）を実施する。また、主権者としての心構えや知識を身につけるための模擬選挙を実施する。

青少年の健全育成

(1) 青少年教育事業（郷土愛を育む青少年教育の充実）【青少年課】

- a 青少年教室・講座・年少指導者研修等の開催
- b 第70回「成人の日」事業の開催
- c 青少年教育（現代的課題）活動に対応した各種事業を展開する情報の発信及び相談

事業

○青少年教育事業

・事業費：2,918千円

・事業概要 青年大学、臨海子ども会、子ども議会、子ども会交歓会等を通じ、青少年の学習の機会の拡充と地域社会への参加活動の促進を図る。

○成人の日事業

・事業費：1,543千円

・事業概要 おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年（新成人）を祝い励ます。

(2) 青少年対策事業（青少年の保護育成）【青少年課】

- a 市民総ぐるみの青少年健全育成運動の推進 ……三季別青少年健全育成運動や家庭健全化運動を通じた市民総ぐるみによる青少年の健全育成・安全確保・環境浄化・非行防止の推進
- b 地区青少年愛育運動の推進……「地域の子供は地域で守り育てよう」をスローガンとした健全育成・安全確保・非行防止活動と家庭や地域における教育力回復の推進
- c ネット見守り活動の強化・充実と情報モラル教育の推進

事業

○青少年対策事業

・事業費：6,838千円

・事業概要 青少年の健全育成を、関係機関・団体の協力を得て推進する。また、地域の教育力の向上を図る。

桐生市立青年の家

(1) 事業の企画・推進【青少年課】

a 青少年の活動の拠点としての各種青少年対象事業の推進

事業

○青年の家講座事業

・事業費：392千円

・事業概要 青少年教育の中心的活動の拠点として生涯学習の視点に立った教育事業、自主的・主体的な活動及び仲間づくりを行い、また、スポーツ、文化活動など様々な学校外活動として青少年教育を実践する。

(2) 青少年団体の育成・指導【青少年課】

a 青少年の連帯意識高揚のためのグループ育成指導の推進

事業

○青年の家講座事業

・事業費：392千円（内318千円 委託料）

・事業概要 青少年グループ・サークルの市民的文化活動の支援及びサークル活動の成果発表の支援

桐生市青少年センター

(1) 好ましい環境づくりの推進【青少年課】

a 青少年に有害な環境の排除など、青少年の健全育成上好ましい環境づくりの推進

b インターネットによるいじめやトラブルから青少年を守るため、ネット見守り活動の強化・充実と情報モラル教育の推進

事業

○青少年対策事業

・事業費：6,838千円（内362千円 ネット見守り活動事業）

・事業概要 青少年の健全育成に悪影響のあるサイトや悪質な書き込み等を見回り、ネットの現状を把握し、子ども達をネットの危険から守る。また、保護者など市民が率先してネットパトロールを実施することで、ネットの危険性への認識を深め、家庭や地域の教育力の向上を目指す。

(2) 非行防止・安全確保活動の徹底【青少年課】

- a 学校、家庭、地域住民の連携や関係機関・団体との連携による青少年の非行防止・安全確保活動の徹底

事業

○青少年対策事業

・事業費：6,838千円

・事業概要 青少年関係機関・団体等の連絡調整、善行青少年の表彰、青少年非行の早期発見、青少年に関する相談、青少年の生活及び環境に関する調査研究、その他青少年の健全育成及び非行防止に必要な事項を行う。

桐生市青少年野外活動センター

(1) 施設及び環境整備の充実と保育園・幼稚園、学校（学校行事・総合的な学習の時間）、青少年団体等のニーズに対応した活動プログラムの開発と推進【青少年課】

事業

○野外活動センター講座事業

・事業費：114千円

・事業概要 本施設の特徴を生かし、親子のコミュニケーションや子どもの自主性を促すことを目的に講座事業を行う。

⑥ 「スポーツライフ」を送るための環境づくり

桐生市立小学校／中学校

(4) 健康の増進と体力の向上【学校教育課】

- a 発達段階を踏まえて指導内容を明確化した教科体育の工夫・改善
- b 自校の課題に基づく、体力向上プランによる意図的・計画的な体力向上の推進
- c 運動意欲を喚起し、運動習慣の確立を図るための体育的諸活動の充実と環境整備

○学校体育事業

- ・事業費：3,064千円
- ・事業概要：学校体育において、体力や競技力の向上とともに、協調性やマナーなどの社会的態度の育成を中心として児童生徒に生涯スポーツの基礎を培う。

(8) 教育施設・設備の適正な管理・活用【総務課】

○中学校施設改修事業

- ・事業費 39,442千円
- 広沢中学校体育館屋根改修工事 39,442千円

桐生市立商業高等学校（全日制課程）

(4) 部活動の活発化【学校教育課】

- a 運動部及び文化部における主体的・積極的な取組への支援
- b 異学年をとおしたコミュニケーション能力と人間関係形成能力の育成

スポーツの振興

(1) スポーツ施設整備の推進【スポーツ体育課】

- a スポーツ施設・設備の整備改修
- b 地域におけるスポーツ活動施設の提供
- c 県立スポーツ施設の誘致

事業

○スポーツ施設整備事業

事業費：84,866千円

- ・「市民体育館基本・実施設計業務委託費」【34,549千円】

概要；意匠設計、構造設計、設備設計、地盤調査

(2) 生涯スポーツの推進【スポーツ体育課】

- a 各種スポーツ教室の充実
- b スポーツイベントや施設案内等の情報提供の充実

事業

○スポーツ推進事業

事業費：45,914千円

- ・『いきいき市役所出前講座』を活用しながらニュースポーツを紹介します。
- ・桐生市スポーツ推進委員会の協力のもと、市民が気軽に参加できるイベント『市民ふれあいスポーツフェア（ディスクドッジ）』を開催します。【80千円】
- ・桐生市陸上競技協会の協力のもと、『小学生ナイター陸上競技教室』を開講する。【186千円】
- ・（公財）桐生市スポーツ文化事業団と連携し、市民の健康維持・増進を目的とした『スポーツ教室』を開講します。
- ・気軽にスポーツに親しむ機会を提供する目的から、学校施設を活用し『学校開放事業』を行います。

【946千円】

対象施設；市立学校 26校（小学校17、中学校9）、県立学校 1校（特別支援学校）

旧北中学校 1校（跡地利用）

運営組織；15地区公民館（中央公民館を除く）

(3) 競技スポーツの推進【スポーツ体育課】

- a 選手強化と競技力向上の推進

事業

○スポーツ推進事業

事業費：45,914千円

- ・『群馬県民体育大会』等への桐生選手団派遣【強化費；497千円】【報奨金；812千円】
 - ◇夏季大会（水泳競技）
 - ◇秋季大会（得点競技；陸上競技など競技15種目、オープン競技2種目）
 - ◇冬季大会（スケート競技、スキー競技）
- ・将来性豊かなアスリートの発掘・育成を図るため、トップアスリートが競う国内競技大会への出場に対し支援します。※『大会参加報償金』の交付（社会体育事業）【報奨金；1,116千円】
 - ◇全国大会（小・中学生）
 - ◇地方ブロック大会；東日本・関東大会等（社会人・高校生）
 - ◇地方ブロック大会；東日本・関東大会等（小・中学生）（学校教育活動内事業）【報奨金；1,955千円】
 - ◇全国大会（中学生；陸上競技など20競技）
 - ◇関東大会（高校生）バドミントン競技 2校14人出場
 - ◇関東大会（中学生；陸上競技など17競技）
- ・桐生市の将来を担う小学生を対象に、競技技術の向上、参加者相互の交流・親睦を図るとともに市民スポーツの普及・発展に寄与することを目的として、交流大会を開催します。
 - ◇『第17回桐生市長杯少年少女スポーツ交流大会』【198千円】
4競技；軟式野球、ミニバスケットボール(男女)、剣道、ドッジボール
- ・体育協会加盟競技団体を対象に、競技技術の向上、参加者相互の交流・親睦を図るとともに市民スポーツの普及・発展に寄与することを目的として、交流大会を開催します。
 - ◇『第16回桐生市長杯スポーツ交流大会』【52千円】
11競技；バレーボール、バスケットボール(男女)、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、ボウリング、グラウンド・ゴルフ、インディアカ、還暦野球、振興会競技(剣道, 空手, 太極拳, 柔道, 日本拳法, 相撲)
- ・関東大会の支援（単年度；新規）
 - ◇『第72回国民体育大会関東ブロック大会』【75千円】
種目；ラグビーフットボール[平成29年8月25日(金)から27日の3日間]
 - ◇『第41回関東中学校相撲大会』【68千円】
種目；相撲[平成29年8月5日(土)]

(4) 団体・指導者の育成【スポーツ体育課】

- a 競技団体やクラブの育成
- b 指導者の確保と資質向上

事業

○スポーツ推進事業

事業費：45,914千円

a 競技団体やクラブの育成

- ・桐生市体育協会加盟競技団体の協力を得るなか、市民体育大会を実施します。【1,640千円】

◇『第70回桐生市民体育大会』

期間；平成29年7月1日から30年3月31日

種目；全34競技

スケート、スキー、水泳、陸上競技、サッカー、テニス、バレーボール、体操、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、柔道、相撲、ソフトボール、バドミントン、弓道、射撃、剣道、ラグビー、山岳、空手道、ゴルフ、ボウリング、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、インディアカ、日本拳法、少林寺拳法、太極拳、カーリング、アイスホッケー、パークゴルフ

b 指導者の確保と資質向上

- ・(公財)桐生市スポーツ文化事業団と連携し、指導者のスキルアップを目的とした、『スポーツ医学講演会』を開催します。

(5) スポーツイベントの開催・支援【スポーツ体育課】

a 桐生市堀マラソン大会の開催

b ニューイヤー駅伝の支援

事業

○堀マラソン事業

事業費：15,960千円

a 第63回大会には、9,056人の申し込みがあって、約7,500人が完走しました。(完走率83.0%)

人口減少、高齢化社会を向かえ、運動・スポーツの役割は大きいものがあります。

市民の健康の維持・増進、社会参加の場の提供等、「元気で活力あるまちづくり」のためには必要不可欠な事業です。

市民を主体のマラソン大会ではあるが、近年のマラソンブームにより市外からの参加者も増え、桐生の魅力を発信するためのツールのひとつとなる大会に成長しています。(市内と市外の比率は、59%対41%)

○ニューイヤー駅伝事業

事業費：1,252千円

b 桐生警察署、桐生市陸上競技協会と連携し、競技者の安全対策や交通対策に重点を置いた運営を最優先に取り組むなか、18の関係団体により実行委員会を組織し「元気な桐生」を全国に発信してまいります。

◇『第62回全日本実業団対抗駅伝競走大会』

開催；平成30年1月1日(月・祝)

主催；日本実業団陸上競技連合 共催；毎日新聞社、TBS、群馬県 後援；桐生市ほか

主管；群馬陸上競技協会

主な業務；県及び県陸協との連絡調整

駅伝競走大会コースの自主整理員の確保(600人体制)及び配置

実行委員会組織による独自イベント(100人体制)の開催(歓迎をする会)